第2740地区　創立／1990年9月29日　認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：岡　光正 / 副会長：芥川　圭一郎 / 幹事：馬渡　圭一

よいことのために手を取りあおう



2025～2026 年度クラブスローガン

例会に行こう

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：委員長 / 橋口　佳周　副委員長 / 倉科　聡一郎
委員 / 西村　浩輝、四元　清安、崎山　信幸、田中　啓輔、澤田　磨

本日の出席率７６．５９％：会員数５４名・出席２０名・欠席８名・出席規定免除会員１０名・ビジター２名
前々回の修正出席率８５．４５％：出席３０名・メークアップ０名

会長挨拶 / 岡 光正君



皆さんこんにちは。先週の第５・第６グループ合同開催による、そして前田ガバナー補佐の集大成でもあるＩＭに、ご参加頂き誠に有難うございました。前田ガバナー補佐始め、実行委員会の芥川副会長・宮崎正典委員長、大変お疲れ様でした。皆様のお陰で心に残るIMが開催できました。前田ガバナー補佐と私・馬渡幹事は、講師の原様の接待で、ラウンジクロスを出たのが１１時半頃でした。長い一日となりました。これで、本年度の事業も来月の釜山連山RCの公式訪問と、台湾世界大会を残すのみとなりました。最後まで宜しくお願い致します。

本日は「特殊詐欺」の話をしたいと思います。数日前の長崎新聞に、長崎県での１月～３月特殊詐欺被害、過去最悪ペース、県内被害１５５件被害額８億円超。ここ１か月の間でも、次のような「特殊詐欺被害」の記事が出ていました。

●佐世保市５０代男性会社社長、
　サポート詐欺１，４００万円被害。
●佐世保市５０代女性、投資目的で４６０万円被害。
●佐世保市４０代男性、投資目的で１，１００万円
　被害。　指定された場所で女性に現金渡す。
●長崎市７０代男性、
　警察官を語る操作名目で４００万円被害。
●佐世保市８０代女性、
　息子を名乗るニセ電話詐欺で１００万円被害。
●佐世保市の６０代男性９万８千円の被害。

これは少し桁が違いますが、内容が面白かったので、新聞記事の全文を読みたいと思います。佐世保の６０代男性「女性紹介名目」で被害。相浦署は、佐世保市の６０代男性が、交際あっせん名目で計９万８千円分の電子マネーをだまし取られる「特殊詐欺」事件が発生したと発表した。同署によると、先月１２日から１７日までの間、交流サイト（SNS）で知り合った氏名不詳の人物から、女性を紹介すると持ち掛けられた。紹介された複数の人物とLINEでやり取りをするうちに「直接会いたいなら会員登録が必要」というメッセージが届いた。信じた男性は、会員登録料や紹介料などの名目で、同市内のコンビニで２回にわたり計９万８千円分の電子マネーを購入し、だましとられた。その後も何度も送金を迫られ、不審に思い同署に相談して発覚した。という内容でした。独身の方は注意して下さいね。

以上のように、佐世保でもいろんな被害が出ています。会員の皆様方も十分気を付けて、特に甘い言葉には注意をし、「特殊詐欺被害」に合わないようにお願い致します。だまし取られたお金は戻ってきませんので、何か不信に思ったら、まずは馬渡弁護士に相談してみて下さい。聞いた話ですが詐欺に会う方の傾向として、お金持ちの方が多いようです。まさしく、皆様方だと思います。本当に注意して下さい。

この後の時間ですが、本来であれば佐世保青年会議所の山崎理事長の卓話でしたが、専務理事から、しばらく外部向けの活動を自粛されるとのことで、辞退の連絡を頂きました。代わりに宮崎正典委員長より、今後の「ロードマップ」を含めた戦略計画について、話をして頂きます。本日も最後まで宜しくお願い致します。

Report 幹事報告 / 馬渡 圭一君

１．来信

■ガバナー事務所
・２５－２６　ＲＹＬＡ事業のご案内

■佐世保南ロータリークラブ
・第２回市内８ＲＣ会長幹事会：議事録

〒857-0875 佐世保市下京町 10-6 太陽アネックスマンション 306 号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo.rc@theia.ocn.ne.jp

ニコニコボックス

第15回佐世保･島原ウルトラウォークラリー
実行委員長小西研一様　副実行委員長　井上隆三様

岡会長、芥川副会長、馬渡幹事をはじめ佐世保中央ロータリークラブの皆さまには大変、お世話になっております。今年のゴールデンウィーク５月３日、４日に開催されました第１５回佐世保・島原ウルトラウォークラリーには貴クラブより多くの皆さまにご参加頂いたほか、当日、ボランティアとしてのご協力、車両のご提供、そしてたくさんの広告協賛を頂き、心より感謝申し上げます。大会は佐世保中央ＲＣの皆さまに支えられています。

岡　光正会長･芥川　圭一郎副会長･馬渡　圭一幹事

本日は佐世保北ＲＣ、会長エレクト小西研一君、同じく佐世保北ＲＣ、井上隆三君にご来訪を頂いております。お忙しい中のご来訪誠にありがとうございます５月半ばにもかかわらず、これほど暑い日が続くと、夏にはどれほどの暑さになるのだろうかと心配になる今日この頃です。どうぞ皆さま、体調にご留意ください。さて、本日の例会は戦略計画委員会、宮崎正典委員長より戦略計画のお話をいただきます。
本日の例会もよろしくお願いいたします。

IM実行委員会　前田眞澄君･芥川圭一郎君･宮崎正典君

５月１４日に開催されましたインターシティーミーティングにおきましては佐世保中央ＲＣの皆様には大変お世話になりました。お陰様で盛会に終わる事が出来、また、講演の内容は、ユーチューブでも見れますのでよろしくお願いします。ありがとうございました。又、今回ご来訪頂きました、佐世保北ＲＣ小西研一様と井上隆三様の来訪を歓迎致します。

香月　章彦君

佐世保北ＲＣ会長エレクト小西研一様の御来訪を歓迎到します。

古賀　勝君･吉野　英樹君･指方　敏明君･牟田　久美子君

北ＲＣ会長エレクト兼第１５回佐世保一島原ウルトラウォークラリー実行委員長、小西研一くん同じく佐世保北ＲＣ、兼ウォークラリー副実行委員長　井上隆三くんのご来訪に感謝してニコニコを致します。プラス稲次さんより楽しく歩きました。ありがとう♪

馬渡　圭一君

小西実行委員長様井上副実行委員長様
佐世保島原ウルトラウォークラリー大変お世話になりました。人生であんなに雨に打たれたのははじめてでした。よい経験になりました。

本日の合計	29,000 円
本年度の累計	1,099,000 円

本日の卓話



戦略計画委員会
宮崎　正典委員長

ロードマップについて

地区の推奨するロードマップとは３年先の将来像から逆算して中長期的な行動計画を可視化するプロセスです。
達成が難しかったら目標を柔軟に変更していくやり方

実際に作ってみましたｂｙＧemini

Ⅰ．現状分析（2026 年現在）
会員数：５４名
平均年齢：約６１歳
主な課題：会員減少傾向、寄付活動の継続性、
　　社会奉仕活動の固定化
強み：地域での信頼性、会員間の結束力
機会：若手経営者層の増加、地域課題への参画機会、
　　国際奉仕への関心

Ⅱ．基本方針（共通ビジョン）
「奉仕の心で地域と世界をつなぎ、持続可能なクラブを築く」
この３年間で、地域に貢献する実践的な奉仕活動、継続的な寄付・支援体制の確立、若手や次世代が参加しやすいクラブづくりを柱として取り組む。

Ⅲ．年度別重点テーマと目標

年度	テーマ	主な取組	具体目標(KPI)
2025-26年度（第1期）	基盤の再構築と寄付文化の強化	・会員アンケートによる活動見直し ・寄付先の透明化と報告制度の整備 ・会員増強キャンペーン	会員数＋3名、クラブ基金積立10%増
2026-27年度（第2期）	地域に根ざした社会奉仕の深化	・佐世保市・地元企業・学校と連携した奉仕事業 ・高齢者・子ども支援活動の継続化 ・広報活動の強化	年間奉仕事業3件→5件、地元メディア掲載2回以上
2027-28年度（第3期）	国際奉仕と次世代継承	・海外クラブとの交流（姉妹クラブ締結または共同プロジェクト） ・インターアクト・ローターアクトとの連携 ・若手会員育成・登用	若手会員＋5名、国際奉仕プロジェクト1件実施

Ⅳ．3大重点プロジェクト（2025–2028）

分野	プロジェクト名	目的	担当委員会
寄付拡充	心をつなぐ寄付プログラム	継続的な寄付の仕組みを確立し、地域支援基金を創設	米山･財団委員会
地域奉仕	させぼ未来応援プロジェクト	児童福祉･環境保全･防災支援など地域課題に対応	社会奉仕委員会
国際奉仕	Peace & Service Bridge	アジア太平洋地域との文化交流･医療支援など	国際奉仕委員会

Ⅴ．広報・会員活性化方針
・クラブ活動を SNS（TikTok、Instagram）・地元紙・ラジオで定期発信
・新入会員向けロータリー入門セミナー年 2 回開催
・家族・企業を巻き込む奉仕イベント（年 3 回以上）
・例会内容の多様化（講演・現地奉仕・見学会）

Ⅵ. 評価と継続体制

・各年度末（6月）に目標達成度をレビュー
・委員会別の成果報告を可視化（年次報告書）
　→やっている
・次年度理事会にフィードバックして継続・改善
　→やっている

Ⅶ. 3年後の到達目標（2028年）

項目	現状	3年後目標
会員数	55名	60名
平均年齢	約60歳	約57歳
年間奉仕活動数	2件	3件
寄付基金積立	現状比100%	150%
国際奉仕プロジェクト	0件	1件以上
地元メディア発信	年1回未満	年3回以上

Ⅷ. スローガン

「地域に奉仕、世界とつながる-
佐世保から未来へ」

ロードマップ作成の弊害とは？

1. 目標ではなく「予定表」になる
2. 担当者ごとの引き継ぎで一貫性が崩れる
3. 会長、エレクト、ノミニーの連携

結論
１０月のノミニーが決まった時点で、
会長、エレクト、ノミニーで
下打ち合わせを行う慣習が望ましい。



ＳＡＡ：吉野英樹
次回例会５月２８日１２：３０～

memo

〒857-0875 佐世保市下京町10-6 太陽アネックスマンション306 号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo.rc@theia.ocn.ne.jp